

施策マネジメントシート ～令和4年度の振り返りから令和5年度の取組へ～

①計画⇒実施（Plan⇒Do）

（5月中に記入）

長期振興計画 の位置づけ	まちづくり分野	ひと分野		担当課		健康保険課	
	政策分野	健康・福祉		課長名		中里 千秋	
	施策	19 健康づくりの推進		重点施策の該当		R4	○
施策の目的	対象	市民		意図	自ら健康づくりに取組み、心身ともに健康で安心した暮らしができる		

施策の目標指標

目標指標（単位）	指標の推移（下段の（ ）書きは見込み値）					
	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度目標	令和6年度目標	令和7年度目標
自分を健康だと思う人の割合（％）	63.9	58.0	58.4 （64.0）	（64.0）	（64.5）	（65.0）
健康管理に取り組んでいる人の割合（％）	89.1	90.9	92.2 （96.0）	（96.0）	（96.0）	（96.0）

市民アンケート調査の結果（施策に関する重要度と満足度）

令和3年度実績		令和4年度実績		令和5年度実績		令和6年度実績		令和7年度実績	
重要度（％）	満足度（％）	重要度（％）	満足度（％）	重要度（％）	満足度（％）	重要度（％）	満足度（％）	重要度（％）	満足度（％）
74.0	31.2	76.3	33.0						
重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI
70.6	20.4	74.00	20.5						

施策推進のための取組の成果を測る指標

基本事業名	関連 戦略 No.	成果指標（単位）	指標の推移（下段の（ ）書きは見込み値）					
			2年度実績	3年度実績	4年度実績	5年度目標	6年度目標	7年度目標
地域医療体制の充実	9-23	医療に満足している人の割合（％）	30.2	29.2	23.2 （29.2）	（29.5）	（29.8）	（30.0）
各世代に応じた保健事業の実施		がん検診の受診率（％）	11.4	9.7	11.3 （13.5）	（14.0）	（14.6）	（15.2）
各世代に応じた保健事業の実施		国保特定健診受診率（％）	34.0	45.9	49.8 （50.0）	（51.5）	（52.5）	（54.0）
各世代に応じた保健事業の実施		国保入院医療費の割合（K DBシステム）（％）	55.6	53.0	49.7 （53.2）	（53.3）	（53.4）	（53.5）
健康づくり推進体制の充実	8-19	健康教育・健康相談参加延 人数（人）	1,376	2,135	2,193 （2,435）	（2,735）	（3,035）	（3,363）
健康づくり推進体制の充実		保健センター利用者数（人）	8,224	7,153	6,824 （8,200）	（8,300）	（8,400）	（13,232）

②-1 振り返り（Check）

施策を取り巻く環境変化・市民ニーズ等への対応	
【地域医療体制の充実】 ・市内に5医療機関あったが、昨年度中に1医療機関が閉院した。医療機関の人材確保（専門職）が求められる。 【各世代に応じた保健事業の実施】 ・生活習慣病にかかる疾病予防、重症化予防対策として、特定健診・がん検診を実施している。受診率向上のため周知広報に努めるとともに、受診しやすい健診（検診）体制を工夫していく。 【健康づくりの推進体制の充実】 ・新型コロナウイルス感染症感染対策を講じながら、健康相談・健康教育を行った。拡大時には実施を取りやめた。	
施策の成果（貢献度の高い事業等）と現状・課題	
成 果	【地域の医療体制の充実】 ・新型コロナウイルス感染症対応として、保険医療機関及びそこで働く医療従事者に対して慰労金を支給した。 【各世代に応じた保健事業の実施】 ・特定健診について、校区（集落）及び民生委員による未受診者への受診呼びかけもあり、3年度以降徐々に受診率が向上している。がん検診は、年度初めに各種検診の年間計画を作成しお知らせしているが、なかなか受診率が伸びてこない。 ・新型コロナワクチン接種は、国に準じた形で進めることができた。 【健康づくり推進体制の充実】 ・災害弱者といわれる高齢者などの避難場所として、保健センターに発電機の設置や除菌脱臭機を設置し市民が安心して避難できる体制を整えた。
現状・課題	【地域医療体制の充実】 ・全国的にも医療系人材が不足する中、本市でもその確保が求められる。 【各世代に応じた保健事業の実施】 ・市民アンケート（特定健診質問）において、未受診の理由として健診自体を知らないといった意見がある。毎月の広報誌や防災無線でもお知らせしているが関心が薄い。がん健診も併せ、周知広報の仕方を工夫していく必要がある。 【健康づくり推進体制の充実】 ・健康増進を啓発するため、健康づくり教室や、市民自ら健康管理ができるよう健康相談や健康教育を保健センターで実施している。利用しやすい環境づくりに努める。

施策マネジメントシート ～令和4年度の振り返りから令和5年度の取組へ～

今後の方向性	今後の方向性の根拠等(他施策との連携、総合戦略との関連、環境変化等を踏まえ記入)
拡大・充実	【地域医療体制の充実】 ・市民が安心して医療サービスを受けることができるよう、医療人材確保の充実に努める。※新規事業として人材確保対策事業を進める。 【各世代に応じた保健事業の実施】 ・令和5年度の新型コロナワクチン接種は、高齢者や基礎疾患のある方は2回、その他は1回との方針が出されたので準備を進めていく。接種費用は、引き続き国の負担による公費(自己負担なし)で行う。 ・特定健診、特定保健指導を充実させるとともに、がん検診を含め受診率の向上に努める。 ・市民の健康維持と適切な医療の確保を図るため、市民に対して1年に1回健診の必要性を周知するとともに、より受診しやすい健診体制を構築することで疾病の早期発見に努める。 【健康づくり推進体制の充実】 ・保健センターは20年が経過したことから、計画的な施設の補修等行っていく。令和5年度は、再編交付金を活用し、エレベーター改修を予定している。 ・保健センターを健康づくりの拠点として利用しやすい体制づくりを推進する。

②-2 政策部会による振り返り(Check) (6月中に記入)

今後の方向性	政策部会で出された施策に対する意見等(将来像の実現に向けた課題や優先度、市民との協働のあり方など)
拡大・充実	【市民福祉部会】 施策担当課の記載する方向性のとおり。